



平成 27 年度生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究の公募について

(1) 申請資格

申請をする提案代表者は、国内の教育・研究機関に所属する研究者であること。

(2) 研究期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 1 年間とする。

(3) 研究費

大学連携バイオバックアッププロジェクトの予算の範囲内において支出する。

共同利用研究は 1 件あたり年間上限 350 万円までとする。

当該年度である平成 27 年度の研究計画および経費を詳細に記載してください。

(4) 申請

本共同利用研究は新規長期保存技術の開発が生物遺伝資源の安定保存に重要であり、新規モデル生物の樹立にも直接資するとの観点から、国内の教育・研究機関に所属する研究者が IBBP センターあるいは IBBP 大学サテライト拠点の教員と共同して新規長期保存の樹立を目指すもので、以下の研究が含まれる。

1) 長期保存技術が確立していない生物遺伝資源の凍結、低温、常温を含む新規保存技術の開発

2) 低温保存技術の改良に資する基礎的な低温生物学的研究

申請書を提出される前に、あらかじめ最も関連があると思われる基礎生物学研究所 IBBP センターあるいは大学サテライト拠点の教授、准教授又は助教と研究課題、研究計画、必要経費について打ち合わせてください。

(5) 申込期限

平成 27 年 1 月 16 日（金）必着のこと。



(6) 採否

計画推進委員会の議を経て、計画推進委員会委員長が決定する。

(7) 採否の時期

平成 27 年 4 月

(8) 研究報告書の提出

平成 28 年 4 月 30 日までに提案代表者から研究報告書を計画推進委員会委員長へ提出していただきます。なお、この研究報告書は基礎生物学研究所 IBBP センター共同利用研究報告書に掲載することを御承知おき願います。

(9) 研究成果の発表

共同利用研究の成果を発表される場合には、生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究によった旨を付記していただくとともに、論文の場合には当該論文の別刷を IBBP センターに提出していただきます。

(10) 申込書送付先

〒444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中 38
自然科学研究機構 岡崎統合事務センター
総務部 国際研究協力課 産学連携係
電話 (0564) 55-7134 (ダイヤルイン)

(封筒の表に「生物遺伝資源新規保存技術開発共同利用研究申込書在中」と朱書すること。)

公募に関する問合せ先

基礎生物学研究所 IBBP センター 電話：0564-59-5930

電子メール：ibbp@nibb.ac.jp